一般社団法人
富山県理学療法士会 広報誌

きときとPT

Physical Therapist TOYAMA

2015
第10号

INDEX

理学療法士を目指す ―― 2
理学療法士ってナニ？ ―― 4
希望の笑顔 portrait of PT ―― 5
介護保険制度について ―― 6
住宅改修サービス ①手すりについて ―― 7

理学療法士を目指す

富山医療福祉専門学校学科長
酒井　吉仁

「きっかけ」と「思い」

理学療法士を目指すきっかけは、「自分がスポーツで怪我をした時」、「身近な人が脳梗塞などで入院した時」、「再び以前と同じように生活が送れるように、理学療法士が一人一人に合った治療を行い、身体に生じた障害だけでなく、心の支えにもなる姿を見た時」など様々です。理学療法士を一生の仕事として選択された方々は、このような「きっかけ」から生じた「思い」を叶えるために養成校に入学されます。

「学生生活を振り返って」

富山医療福祉専門学校4年生の手記

「病気や怪我などで身体が不自由になってしまった方が回復できるように、より安心で快適な生活が送れるように力になりたい」という思いで、富山医療福祉専門学校に入学してから早4年目を迎えますが、あっという間で充実した日々でした。

学校では、理学療法を行う上で必要な知識や技術について学びます。身体の構造やしくみ、身体の動きなどについて学び、また整形外科学・内科学など様々な疾患についての知識を得た上で、病気や怪我などで失われた身体機能や運動能力を回復させるための運動療法や、痛みを和らげることを目的とした物理療法など、各疾患・障害に対する理学療法について段階的に学んできました。このように理学療法士として患者さんに関わるうえで必要な知識・技術は決して少なくありませんが、クラスメイトや先輩・後輩達と共にお互いの理解を深め合いながら和気あいあいとした雰囲気の中で、治療や評価の練習をします。

学校の先生方は、臨床の場で理学療法士として長年働いておられた方なので、理学療法士

として必要な知識や技術についてはもちろん、先生が臨床の場で経験されたお話をしてくださり、患者さんに対する理学療法士の責任の大きさや、やりがいについても熱心に教えて頂いています。学校の図書室や食堂で勉強をしていると、勉強の仕方についてアドバイスをくださったりすることもあります。

病院や施設での、見学実習、臨床実習もあります。その際に目の前の患者さんが「どうして歩きづらくなっておられるのか」「動かすと痛くなるのはどうしてか」など患者さんの障害の原因について理解し適切な治療をするのに、これまで学んだ知識がいかに大切かということを強く感じました。そして「少しでも患者さんの力になれるように必要な知識・技術を増やしたい」ともっと学びたいという思いが自然と湧いてくるようになりました。同時に、病気や怪我で身体が不自由になり心を痛めておられる患者さんが、理学療法によって回復され、笑顔になっておられるのを見て、自分が目指している理学療法士という仕事は本当にやりがいのある仕事だと感じました。

学校では、学園祭や学生交流会（球技大会・運動会）など他学科・他学年の学生と交流する機会もあり、今後も学生生活を楽しみながら、理学療法士を目指して頑張っていきたいと思っています。

人の役に立ちたいという思いを実現するために、同じ思いを持った仲間達と一緒に、理学療法士を目指してみませんか。

富山医療福祉専門学校　検索

理学療法士ってナニ？

Q 理学療法って何をするの？

A ケガや病気などで身体に障害のある人や障害の発生が予測される人に対して、立つ、座る、歩くなどの基本動作能力の回復や維持および障害の悪化を予防するために、運動療法や物理療法などを用いて、患者さんが自立した日常生活を送れるように支援するリハビリテーションの治療です。

Q 理学療法士ってどんな職業？

A 理学療法士を一言でいうならば動作の専門家です。寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動作の改善を行うのが主な仕事です。

Q 理学療法士ってどうやってなるの？

A 理学療法士は国家資格です。大学の理学療法学科や専門学校（理学療法士養成校）を卒業し、国家試験に合格すると理学療法士を名乗ることができます。

Q 理学療法士はどこで働いているの？

A 理学療法士は、主に病院、クリニック、介護保険関連施設等で働いています。中には理学療法士としての専門性を活かしてプロスポーツチームで働く理学療法士もいます。

参考資料　公益社団法人日本理学療法士協会 HP より

希望の笑顔

portrait of PT

リハビリ倶楽部　小川　順大

私は、平成26年の7月にリハビリ特化型のデイサービス、リハビリ倶楽部を婦中町速星に株式会社として設立させていただきました。

オープンして、約1年が経ちますが、日々新しい経験があり、利用者様からも刺激をいただき、充実した毎日を過ごしています。

私は今まで、総合病院で理学療法士として勤務し、病気発症や手術直後の急性期から、退院後などご自宅に伺い実施する訪問リハビリなど、幅広い経験をしてきました。

その経験の中で、理学療法士としての技術や知識はもちろんですが、人としての温かさ、楽しいと思える時間の提供がとても大事であると考えるようになりました。

そのような、楽しいと思える時間作り空間作りを自分自身でやってみたい！と思ったのがきっかけでオープンに繋がりました。

現在、リハビリ倶楽部の利用者様は、病気や障害は様々ですが、みなさん元気になりたい！と思う気持ちを全面に出され、楽しくご利用していただいています。

これからは、ますます高齢化が進み、医療や介護が必要になる方々が増えると考えられています。そのような中で、病院や施設から飛び出し、よい意味で自由に地域に貢献できる立場となった自分は、介護が予防にも今後活動を広げることができないか、日々考えています。

その中でもやはりポイントになると考えているのが、「楽しむ」という事です。

そのためにも、自分自身日々楽しく過ごし、利用者様に楽しく元気になっていただければと思います。

介護保険制度について

●介護保険制度って？

介護保険は高齢者がいつまでも健康で安心して暮らすことが出来るよう、また介護を必要とする状態になっても出来る限り自立した生活を営めるよう、社会全体で支えるのが介護保険制度です。

例えば、自宅で転倒し、足を骨折したAさんがいたとしましょう。Aさんは骨折により歩くことやお風呂に入るなど出来なくなってしまいました。きっとAさんは今まで出来ていたことが出来なくなり、ひどく落ち込むことでしょう。そんなAさんの元気を再び取り戻すお手伝いをするのが、介護保険制度のサービスになります。再び歩けるように歩行器を借りたり、リハビリを行ったりします。そしていつまでもその人らしさを守るのが介護保険制度です。

●利用する時はどうすればいいの？

①市町村の介護保険課またはお近くの地域包括支援センターなどに相談をして申請をして下さい。

②申請後、介護認定の通知が原則三十日以内に届きます。本人・家族と担当ケアマネジャーと一緒に必要なサービスの内容を検討し、進めていきましょう。

●要介護度について

介護保険を申請すると、その方の状態（結果）を七段階で判定し、介護・支援が必要な程度によって要支援1～要介護5に分けられます。

●具体的にどんなサービスが受けられるの？

介護保険サービスの内容として大きく分け、①自宅に訪問してもらうサービス（訪問介護、訪問看護、訪問リハビリ、訪問入浴、夜間対応型訪問介護）、②施設に通うサービス（通所介護、通所リハビリ、認知症型通所介護）、③施設に泊まるサービス（短期入所生活介護、短期入所療養介護）、④施設で生活をするサービス（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）、⑤福祉用具のレンタル（車椅子や歩行器、ベッド、置き型手すりなど）などがあります。本人に合わせて必要なサービスを選択していきます。

●他にもこんなサービスも受けられます！

（住宅改修サービスについて）

自宅に段差があったり、手すりなどがついていないため生活する上で困ることもあるかと思います。そんな方には、介護保険を用いて手すりの設置や段差の解消など住宅改修に対して上限二十万円の補助を受けることが出来ます（自己負担額一～二割：所得金額による）。

●介護保険と理学療法士の関わり

理学療法士は、通所リハビリや訪問リハビリ、老人保健施設での個別リハビリなどを行っています。また、近年では、「介護予防・生活指導」といった取り組みも理学療法士が入り積極的に行っています。

要支援1	日常生活上の基本的な動作（歩く・起き上がるなど）については、ほぼ自分で行えるが、予防のために支援を要する状態
要支援2	薬の内服、電話の利用などの手段的日常生活動作を行う能力がわずかに低下し、何らかの支援が必要な状態
要介護1	立ち上がりや歩行がやや不安定。日常生活はおおむね自立しているが、排泄や入浴などに一部介助が必要な状態
要介護2	立ち上がりや歩行が自力では困難。排泄や入浴・衣服の着脱などにも一部的な介助が必要
要介護3	立ち上がりや歩行が自力では出来ない。排泄・入浴・衣服の着脱などにも全面的に介助が必要
要介護4	日常生活の全般で能力の低下がみられ、排泄・入浴・衣服の着脱に全面的な介助、食事に一部介助は必要。介助なしでは日常生活が困難な状態
要介護5	生活全般にわたり、全面的な介助が必要。 意志の伝達が困難。介助なしでは日常生活が不可能

軽度 ↕ 重度

住宅改修サービス　①手すりについて

利用者

Q 手すりってどんな時に使うの？

A 立ち上がるのが難しい、立っているのが辛い、一人では歩きにくい。
このような時に、手すりを使用します。

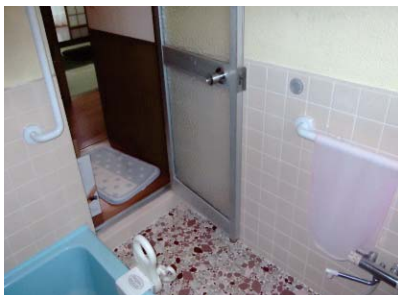
理学療法士

Q 手すりにはどんな種類があるの？

A 壁や柱などに直接取り付けるものや床に置くもの、浴槽などに挟んで使うものなどいろいろなものがあります。
また材質も金属製や木製などがあり、太さや形状も使用する人に応じて様々なものがあります。

玄関の手すり

浴室の手すり



トイレの手すり

Q 手すりを使用したい時はどうすれば良いの？

A 使用する人の身体の状態や住まいの環境に応じた選択が必要です。
また、保険によっては経済補助が受けられることがあるので、担当の理学療法士やケアマネージャー、役所の福祉課や包括支援センターにご相談ください。

きときとPT　2015年9月発行　第10号　発行人／島倉　聡　編集／富山県理学療法士会発行部　発行／一般社団法人 富山県理学療法士会

表紙の写真は、富山医療福祉専門学校理学療法学科の講義・実技の一風景です。学生は、臨床実習等含めて４年間理学療法士になるために学びます。

TPTA

TPTA
一般社団法人
富山県理学療法士会
Toyama Physical Therapists Association

〒936-0023　富山県滑川市柳原149-9
富山医療福祉専門学校　理学療法学科内
TEL･FAX：076－476－1716
URL：http://toyamapt.umin.ne.jp/
事務局アドレス：toyamapt-office@umin.ac.jp